

いたばし

東京税理士会板橋支部弘報

いたばし／第229号

令和5年4月15日発行

発行／東京都板橋区大山東町40-6

朝日大山マンション210号

東京税理士会板橋支部

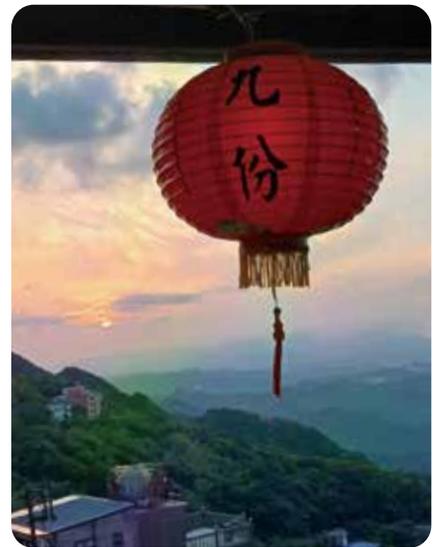
TEL.03(3962)3922

E-mail:shibu@itazei.jp

発行人／支 部 長 田中 千税

編集人／広報部長 青木 学

制 作／(株)クリエイティブスタッフ



昼と夜でガラリと雰囲気が変わる九份の街(台湾)



写真／鈴木 玲(1班)

写真でGoToトラベル 会員の皆様の故郷や思い出の場所の写真募集中!

新春講演会

研修部 川口 裕士(2班)



令和5年の新春講演会は、全国通訳案内士の西出靖様に「インバウンド回復による経済効果で注目される通訳案内士」というタイトルでご講演をいただきました。

全国通訳案内士とは、国家試験に合格したのちに都道府県に登録する資格とのこと。他に、地域限定通訳案内士という限られた範囲において同様の職務を行う地方自治体の資格もあるそうです。全国通訳案内士の合格率はだいたい10%に満たない程度(2021年は9.1%)と簡単な資格ではないですが、認知度が高くなく、兼業や退職後の仕事として携わっていらっしゃる方がほとんどのようです。

実際にガイドなさった動画を拝見しましたが、相撲部屋や市場でのマグロ競りなど、外国からの旅行者が喜びそうなプランがいろいろとありました。観光局のHPにおいて、「全国通訳案内士は、単に語学力が優秀であるだけでなく、日本全国の歴史・地理・文化等に関する幅広い知識・教養を持って日本を紹介するという重要な役割を負っています。」とあります。最近旅行に出かけると、様々なところで外国人観光客の方々を目にします。コロナがあけて旅行が自由にできるようになり、観光は日本における一つの資源・産業の柱であることを実感し、自分の生まれ育った国に興味をもってもらえることはとてもうれしいことだと感じています。国際交流のためにも非常に価値のある仕事だと感じます。

また、サブテーマ「外国人特有のチップの課税についても考えてみよう」については、チップは来る方々の慣習等によるということもお話いただきました。我々の業界からすると少しグレーな印象を受けてしまいますが、きっとまだルールが追いついていないのではと思います。

外国からの旅行者がたくさんいると感じるいま、このようなお仕事はさらに注目されていくのではと感じました。



令和4年分確定申告無料相談を終えて

税務支援対策部 山上 淳(4班)

本年度も令和4年分確定申告無料相談を無事に終了することができました。会員の皆様のご協力にあらためて感謝し、御礼申し上げます。

例年、確定申告無料相談の実施に当たっては、昨年度までの実績、引継ぎ課題を踏まえ、税務署及び区役所、(公社)板橋青色申告会と協議を重ね、よりスムーズに運営が出来るように税務支援対策部で準備を行っています。協議において特に重要視いたしましたのは、コロナ感染防止対策、確定申告無料相談業務の効率化及びスマートフォンを利用した申告(以下スマホ申告という)の利用者増大化でした。

コロナ感染症防止対策につきましては、昨年同様にマスク着用、検温、換気の徹底、検査キットの利用を通じて行いました。確定申告無料相談の効率化に関しましては、昨年から導入されております予約制のもと相談者1人当たり30分までに相談を終了する必要があることから、医療費控除の明細書・青色決算書・収支内訳書が未記載の相談者は、記帳コーナーに廻っていただき記帳を済ましてから再び対面相談をしていただくようにいたしました。また、住宅借入金等特別控除の第1年目の適用者に関しましては、この制度が複雑化しており30分以内の相談にそぐわないため相談対象から外れることとなりました。スマホ申告に関しましては、「はじめようスマホ申告」というパンフレットを用いて納税者に利用を促しました。

1月23日から開始された確定申告無料相談の件数等実施結果は下表の通りとなります。前年(予約制導入初年度)と比較し、志村会場が閉鎖され開催日数が前年の12日から8日に減少したため、取扱件数も減少しています。税理士1人当たりの担当した相談者数は7.9名で、前年の6.9名を上回り、確定申告無料相談の効率は昨年比で上昇しましたが、さらなる効率化を目指してまいります。

現在、税務支援対策部では総括を行い、次年度に向けて改善すべき事項について検討を行っています。特に予約制度が導入されてから予約電話がつながりにくいとの指摘を複数の相談者から頂いております。会員の皆様におかれましても従事した際にお気づきの点がありましたら税務支援対策部へお知らせくださるようお願いいたします。

確定申告無料相談は税理士としての職能を活かし、専門家として地域に貢献する重要な事業となります。引き続き、会員の皆様のご協力をよろしく願います。



令和4年分確定申告無料相談実績

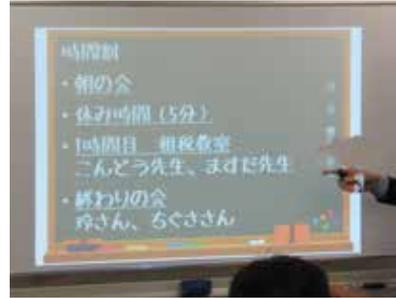
会場	実施期間	開催日数	取扱件数	提出件数	相談のみ	担当者数
下赤塚	1月23日～1月24日	2日	239	196	43	32
常盤台	1月26日～1月27日	2日	267	214	53	32
高島平	1月30日～2月2日	4日	919	750	169	116
合計		8日	1,425	1,160	265	180
令和3年分		12日	1,547	1,209	338	223

特 集 租 税 教 室

青年部で「租税教育」をテーマに研修会を開催

講師役と生徒役に分かれて、租税教室を再現!

板橋支部が力を入れている「租税教育」について理解を深めてもらうべく、青年部員を対象に昨年10月7日に研修会を開催しました。当日は、租税教育推進部により小学校の教室をイメージした会場で模擬授業も行い、和気藹々とした研修会となりました。参加者の感想を以下にご紹介します。



参加者の声

小池 哲夫(4班)

板橋区立文化会館の会場が、習字や学校の掲示物風の小道具で飾られ、学校の教室感満載の中で模擬租税教室がスタート。

熱血あふれる近藤先生とやさしい増田先生。要所々々で渡邊先生のピンポン早押しアンサーでタイムリーな解説。台本、打合せなしの進行にも息がぴったり。でも時折アクシデントに会場が爆笑。あっという間の1時間目終了。

近藤先生が授業の最後に生徒に託すポジティブな言葉で締めくくり。

「今の日本の財政赤字は我々大人の責任。君たちには責任はない。

我々大人にはアイデアがなかった。しかし、若い君達にはいろんなアイデアが湧いてくる。君達の考えを社会に活かしてほしい。

君達なら必ず解決できると信じている。

税のあり方を考えることは日本の社会の在り方を考えること、ひいては、自分の将来を考えることに繋がる。

これからも、税金に興味を持ち続け、考え続けていってほしい。」

研修終了後の懇親会。熱い思いの活気あふれる交流に、こちらも大変盛り上がりました。

講師並びにスタッフの皆様、大変お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

特 集 租 税 教 室

参加者の声

稲垣 啓(3班)

令和4年10月7日(金)板橋区立文化会館で行われた青年部研修会に参加してきました。

テーマは「租税教育」。板橋支部が力を入れている当テーマについて租税教育推進部と青年部が合同開催。どのような授業をするのか模擬授業が行われ、とても参考になる研修会でした。ただ正直なところ、感じた印象は“自分への不安”。「租税教育推進部の方々は経験豊富。自分で務まるのか・・・」。

ところで一般的に言われているのが、「研修会や勉強会で大切な情報は、この後の懇親会にもある」です。当研修会の後でも懇親会は実施、会場は「地どり居酒屋 個別宴会キクラ大山店」。そこでは研修では伝えることが難しい「租税教室の現場での“空気感”」等について諸先輩方からお話を伺え、研修会で感じた“自分への不安”は少し解消でき、あとは「経験あるのみ」だと感じています。

美味しいお酒と料理、そして尊敬できる先輩方や仲間達との語り。研修会と懇親会でとても有意義な時間を過ごすことができました。文章では上手く伝えきれない多くの事項をイラストで表現しましたので、コチラもご参照ください。これから板橋支部の「租税教育」に参加して、盛り上げていきたいと思います。



林 正和(4班)

10月7日に開催された租税教室の模擬授業に参加しました。

板橋支部は租税教育が盛んだと聞いております。

板橋支部に所属して2年が経過しましたが、タイミングが合わず現在まで租税教育に参加できずにいます。今回の模擬授業では小学校の教室を再現して頂き、リアルな空間の中での和気あいあいとした模擬授業となりました。

講師の先生の流れるような授業をお聞きし自分にもできるか心配になりましたが、何事も経験だと思えますので今後チャレンジしてみたいと思います。

貴重な機会を設けて頂きありがとうございました。

租税教室講師交流会 令和5年3月20日に「租税【語り】教室」と銘打った講師の情報交換会を開催!

キャンプファイヤーをイメージした坂田部長の演出のもと、BGM♪が流れるリラックスした和やかムードのなか『日ごろ租税教室の現場で、この内容って伝えるべきなのかなあ…と迷ってます〜』とか『他の講師はどんな伝え方をしているの??』などなど、ざっくばらんに相談しあい、アフター活動は深夜にまで及び真剣に(!?)語り合いました。



特 集 租 税 教 室

租税教室へのご理解ご協力をお願いいたします



雨宮 敦子(3班)

私が租税教室に出会ったのは、まだ税理士登録をする前のこと。自分の子供たちが参加した租税教室を、保護者の立場で見学したのが最初でした。恥ずかしながら当時の私は、税理士がこのような活動をしているということは全く知りませんでした。子供たちが租税教室のことを目をキラキラさせながら話してくれて、その姿が忘れられず、自分も税理士登録したら租税教室をやってみたいと思い続けていました。

開業税理士として板橋支部に転入してきてすぐにコロナ禍となり、租税教室が中々開催されない日々が続きました。数少ない貴重な授業を見学させていただき、また補助講師として参加させていただき、諸先輩の先生方からたくさんのご指導を賜りながら、なんとか今では一人で90分の授業をさせていただけるようになりました。

まだまだ、まだまだ未熟で、微力の“微”にもなっておりませんが、私自身が租税教室を通じて、小中学生の皆さんに一番伝えたいことは何か。それは「自分自身で考える」ということ。租税教室が、小中学生の皆さんのそのきっかけになってくれれば…このことを常に忘れず大切に、毎回の授業を、一期一会と、貴重な時間を経験させていただいております。

力むことなく、自然体で、そして研鑽を続けていくことを忘れずに、一回一回の租税教室の授業を通じて、少しでも社会に貢献し続けることができればと思っています。

租税教育推進部長 坂田 映(1班)

令和2年度3年度は、新型コロナウイルスの影響で思うように租税教室を開催することができませんでした。しかし、そんな時でも学校の先生方からは「租税教室を楽しみにしていました!」との嬉しいお言葉を沢山いただきました。そのような声に触れる度、これまで板橋支部の先輩方が、租税教育に対して大切に積み上げてきた情熱の歴史を感じます。

令和4年度の租税教室の開催校数は、新型コロナが発生する前と同じ水準に戻りました。多くの支部会員の方々に租税教室の講師としてご協力いただきました。また、支部全体としてもこの活動を支えていただいております。未来に向けて、この活動がよりシシカ(進化/深化/真価)していくよう、租税教育推進部はこれからも尽力して参ります。今後ともご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



～租税教室は「社会を考えるきっかけ」(受講した学生達の感想)～

「これから社会を担う1人として、税についてもっとよく考えようと思いました」

「ゲームを授業に取り入れていただいたおかげで、税金のかかり方の違いがとても分かりやすかったです」

「自分の生き方を左右するのは国ではなく自分達なのだ」と改めて学んだ」

「SNSを見ていると今の税のあり方に不満を感じる意見を多く見かけますが、それを選んだのは私達であり、それを変えていくのも私達だと実感しました」

租税教育推進部では、実際の学校での『租税教室』の活動を知って頂きたく、皆様のご見学をお待ちしています。お問い合わせは、租税教育推進部部長坂田映までご連絡ください。sakata.zei.akira@car.ocn.ne.jp

青年部懇親会を開催

昨年9月9日、池袋楽園タウンの庭において青年部懇親会を開催しました。コロナ禍、2年ぶりの開催となり、行動制限のない夏を久々に大勢で楽しむことができました。

以下、当日参加された会員の感想をご紹介します。



牛田 恵(6班)

私は、7月1日に独立開業と同時に東京税理士会板橋支部に加入いたしました。以後、開業5年以内の税理士として青年部行事に参加させていただいており、現在に至ります。

最初は、開業5年以内の税理士は青年部に加入できるとはいえ、私は40歳半ばで独立開業したため、若い税理士の方々ととけこむことは難しいと思っておりました。そのため、青年部の行事は1回か2回参加できればいいほうだと最初は勝手ながら自分なりに思っておりました。

しかしながら、青年部のバーベキューパーティーに参加してみると、おばさんの私にでも気にかけていただき、とても楽しい時間を過ごせました。さらに、租税教室の会に参加すると、青年部のメンバーがみんな仲良くしていらっしゃる場の空気感があるため、その空気感だけでも楽しい思いをすることができました。そのため、その租税教室の終わりには交流会もあり、自然に参加する方向となりましたが、知り合いがいない私でも歓迎される雰囲気でもあったため、とても有難く、楽しく過ごすことができました。また、先輩の方々とも話せるのでとても勉強になります。

今後も、自分の仕事しだいで、是非参加させていただきたいと思います。



バーベキューパーティーの写真を支部ホームページに掲載しています。
(会員ページにログイン後、「青年部」ページをご覧ください)





班活動、新年会に参加して

寺島 哲(1班)

2023年1月19日、1班の班活動が3年ぶりに開催されました。

活動内容は、15:00両国国技館前集合、15:15大相撲観戦、18:30ちゃんこ巴滷にて新年会となりました。

今回の大相撲初場所、番付が1横綱1大関となるのは125年ぶりだそうです。

さらに横綱照ノ富士が休場となりました。

国技館での座席は2階席前方で力士、親方、観衆を近くに見下ろせました。力士の四股名を大声で叫ぶ先生もいて皆さん楽しんでおられました。

ちゃんこ巴滷での新年会は、コース料理とお酒を堪能しながら先生方と親睦を深めることができ、有意義な時間を過ごせました。

このような贅沢な班活動を企画してくださりありがとうございました。



いたばし歳時記

6月 定期総会

7～11月 バスハイク

新入転入会員オリエンテーション

班長副班長会議

青年部懇親会

支部班別対抗ボウリング大会

税のよろず無料相談会

事業と暮らしの無料相談会

12月 支部忘年会

1月 新春講演会・賀詞交歓会

1～2月 確定申告無料相談

その他定期的な開催行事及び事業

常会・月例研修会（通常年8回）

夜間研修会（年2回程度）

第六ブロックジョイント研修会（年2回程度）

租税教室（通年：区内の小中学校を中心に高校や大学でも開催）

会員公募による板橋区や関連他団体への講師等派遣

税理士紹介制度

同好会、勉強会活動 など

広報部からの **お薦めバックナンバー**

・221号【いたばし歳時記特別編】

支部ホームページ→会員ページ
→広報部 でバックナンバーを
ご覧いただけます♪



はじめまして 新入・転入会員紹介

令和5年3月31日現在(敬称略)

*新入会員



氏名 / ^{たきた のりお}瀧田 記央
(R5.1.26新入・5班)
登録番号 / 150260
事務所 / 蓮沼町81-8
電話 / 090-4054-1870



氏名 / ^{おおの}大野 ひとみ
(R5.1.26新入・5班)
登録番号 / 150288
事務所 / 舟渡2-19-6
増田浩美税理士事務所内
電話 / 03-5914-3661



氏名 / ^{おくむら みずき}奥村 瑞樹
(R5.2.21新入・2班)
登録番号 / 150459
事務所 / 大山東町5-10-601
電話 / 080-6039-1320



氏名 / ^{てしま のりゆき}手島 紀幸
(R5.2.21新入・1班)
登録番号 / 150501
事務所 / 板橋2-35-12 タウンコート301
電話 / 080-3312-2299

*転入会員



氏名 / ^{さおとめ ただお}早乙女 唯夫
(R5.1.1新入・6班)
登録番号 / 40137
事務所 / 赤塚3-22-9
電話 / 03-3930-0891



氏名 / ^{よだ まさあき}依田 雅明
(R5.2.8新入・1班)
登録番号 / 127313
事務所 / 板橋1-12-6 シラトリビル201
電話 / 03-5948-8547



氏名 / ^{わくい ともこ}和久井 知子
(R5.3.7新入・2班)
登録番号 / 147902
事務所 / 南町19-3
電話 / 070-7476-2018

会員掲示板

事務所移転しました

山下 まり子 大山東町28-6-202
(5班→2班)

お世話になりました

山田 明範 麴町支部へ
鷺津 裕 豊島支部へ
佐藤 辰人 業務廃止
野島喜一郎 業務廃止

訃報

謹んで哀悼の意を表します。

大滝 幸子(4班)
令和5年3月13日ご逝去



新人・転入会員オリエンテーション開催



昨年8月2日、新人・転入会員オリエンテーションを開催しました。

コロナ禍で、集まる機会はめっきり減ってしまいましたが、行動制限が解除されていた時期でもあったため、多くの皆さまにご参加いただきました。

これを機に、支部活動へ積極的な参加をお待ちしています。参加された皆さまと、感想を以下にご紹介します。

*

*

参加された皆さん オリエンテーションでは、皆さんに簡単な自己紹介をしていただきました。



丸山光幸(1班)



小島延夫(2班)



福武由利子(2班)



須藤 晃(3班)



小林弘和(4班)



土屋 翔(4班)



野原大智(4班)



黒崎正敏(5班)



前田大輔(5班)



三浦恵利香(5班)



森安圭介(6班)

*

*

* 新人・転入会員オリエンテーション

* 参加者の感想 *

前田 大輔(5班)

皆様、初めまして。令和4年3月に新入会員として入会した前田大輔でございます。

8月2日の「新入・転入会員オリエンテーション」に参加させていただき、また板橋支部での催しにいくつか参加させていただいた中で、初めに「何てアットホームな雰囲気なんだろう」と驚きました。

私は主には事業会社に勤務する傍らで税理士として独立開業を始めたので、支部の諸先輩方と仲良くしてもらえるだろうかと不安を募らせていましたが、「新入・転入会員オリエンテーション」に参加してみて、皆様が温かくお話しをしていただく中で、自分はこの組織に何年もいるのでは?と錯覚するほどに迎え入れていただきました。

また、先輩方の皆様とお話している中で税理士並びに板橋支部の発展への使命感を持って日々の業務や支部活動に取り組まれているという事も知り私も同じような志をもって今後活動していければと改めて認識することができました。

その他、同好会や勉強会の活動も活発で私も既にいくつかの活動に参加させていただいておりますが、いずれも和気あいあいとした雰囲気です。これからも楽しく活動をさせていただいております。このように新入会員でも気兼ねなく活動に参加できる板橋支部が大好きになりました。

今後とも板橋支部を盛り上げていけるよう微力ながらも全力で支部活動等に参加させていただきたいと決意しております。



福武 由利子(2班)

令和4年8月2日(火)開催の新入転入会員オリエンテーションに参加をさせていただきました。

私は、令和3年11月に他支部から転入して参りましたが、その頃はコロナ禍で支部活動も自粛しており、支部が開催している懇親会に参加するのはこちらが初めての機会でした。

板橋支部の各部会や部活動のご紹介など、オリエンテーションでは様々なことをご説明頂き、支部活動についての理解が深まりました。

もともと租税教室に興味があったのですが、板橋支部は活発に活動していることを知り、私も支部の一員として講師を務めてみたいと思っております。

懇親会は、大山にあるイタリアンのお店で開催されました。ワインを飲みながら和気あいあいとした雰囲気の中お話をさせて頂き、支部の先生方のお顔とお名前を覚えることができ、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。

これからも、板橋支部の活動に参加させて頂き、交流の幅を広げて参りたいと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

税理士界一筋おかげさまで50周年

「税理士とその関与先のために」 創業以来の理念です。

日税グループは、この理念のもと、税理士先生と一緒に関与先様の繁栄を支え、そこに関わる全ての方々に豊さと幸せをもたらすことによって日本社会に貢献いたします。

集金事務代行

不動産コンサルティング
(仲介・有効活用、鑑定評価等)

研修
(税理士向け、関与先向け等)

総合コンサルティング
(資産・事業承継、M&A)

保険の有効活用

信託

資金繰り改善
(ファクタリング等)



日税グループ

株式会社 日税ビジネスサービス

株式会社 共栄会保険代行

株式会社 日税サービス

株式会社 日税不動産情報センター

株式会社 日税経営情報センター

株式会社 日税信託

多彩な事業で 事務所の繁栄をお手伝い

ご利用ください、東税協の事業

書籍等の購入

税理士業務に関する専門書店「直営売店」

事務所業務をサポート

報酬自動支払制度
関与先向け集金代行サービス
東税協リース・オートリース
パーキング・カーリース事業
不動産情報サービス事業
相続・事業承継支援事業
M&A仲介サービス
トナーカートリッジ斡旋事業
研修事業
AFP資格取得研修事業
オフィス用品割引サービス
オフィス用家具等の斡旋
書類保管サービス
不動産管理代行
在宅SE人材サービス

中小企業・個人事業主向けの共済制度を活用

小規模企業共済制度
中小企業倒産防止共済制度
(経営セーフティ共済)
中小企業退職金共済制度(中退共)

もしもの時に備える

税理士年金(東税協年金)
集団扱自動車保険
集団扱火災保険
東税協ファミリーガード保険
ゴルフアーズ保険
取引信用保険(共同被保険者方式)
弁護士サポートプラン

生活をサポート

税理士DCカード
税理士・MUFGカード・プラチナ
・アメリカン・エクスプレス・カード
京王クレジットカード
ドクターオプドクターズ・クラブ
紛失物回収サービス
仏壇・仏具斡旋事業
百貨店優待制度
各種返礼品等のご優待
ゴルフ場利用料優待(太平洋クラブ)
ゴルフ会員権売買斡旋事業
住宅メーカー斡旋事業
紳士服斡旋事業
オーダースーツ斡旋事業
結婚相談サービス
自動車販売斡旋

組合が推進する保険事業

(東税協共栄会の主な事業)
経営者大型保障プラン
事業総合傷害保険(あんしん財団)
(全税共の主な事業)
VIP大型総合保障制度
全税共年金
会員サービス等
税理士VIP代理店制度
(日本税協連の主な事業)
優Youプラン
3大疾病保障共済制度

東京税理士協同組合

<https://www.tozeikyo.or.jp>



事務局 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-11-1 東京税理士協同組合会館 TEL 03(5363)2011(代) FAX 03(5363)2008
直営売店 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-6 東京税理士会館1階 TEL 03(3354)6141(代) FAX 03(3354)6446



編 集 後 記

2年間ありがとうございました



『感謝』2期(4年)にわたる広報部の任期を終える今、私の心にある言葉はこれに尽きます。

広報部での経験を通じて、ますます東京税理士会板橋支部が大好きになり、人生の宝ものがまたひとつ増えました。

広報部と一緒に活動した仲間に、原稿をお願いしたときに快くご協力くださった方々に、毎号素敵な誌面デザインをしてくれた制作会社さんに、なによりも『弘報いたばし』に目を通してくださった支部会員と関係団体の皆さまに…心よりお礼の言葉をお伝えすることが広報部長としての最後のミッション!

本当にありがとうございました♪

青木 学(2班)



世界的なコロナ禍で対面コミュニケーションが著しく制限されている状況下において、会員の皆様のなかなか知りえない人柄や驚くような特技をご案内することができ「弘報いたばし」の発行に携わることができたことに大変感謝申し上げます。

たくさんの先生方から学ばせていただき自分の未熟さに気づきました。

お世話になった皆さま、ありがとうございました。これからも「弘報いたばし」をよろしく願いいたします。

鷹合 寛(4班)

この2年間、事務所の職員さんが代わる代わるにコロナに罹患したり濃厚接触者になったりと続きまして、なかなか広報部の業務を手伝えずに皆様にはご迷惑をおかけしました。

会員の皆様のご健勝と一刻も早いコロナ禍の収束と完全な終息を願います。

小野 聡司(3班)

編集作業に携わった経験がなく、どのようなものかイメージも湧かないなかでのスタートでしたが、広報部員の皆様に支えられ楽しい2年間を過ごすことができました。

私自身『弘報いたばし』をまじまじと読む機会は、広報部員になるまでは正直なところありませんでしたが、いざ広報部の一員としてまじまじと読んでみたところ、手前味噌で恐縮ではありますが、支部や会員の皆様のいろいろな活動を知ることができるツールとして有用なものであると実感できました。

コロナ禍も一段落といったところで、活発な支部活動等の再開とともに『弘報いたばし』も一層の充実を目指していきます。乞うご期待。

垣内 悟(4班)

自分が弘報いたばしの「はじめまして」欄に載ったのが平成19年4月1日(第164号)でした。あれから十数年(正確には16年)が経ちました。

今、このように発行に携わり、いろんな事を学ばせていただき、この環境をくださった会員の皆様に心から感謝申し上げます。

弘報いたばしは、過去、現在、未来、そしてその時々での立場でその役割が違って来よう本面に面白いと思います。

またその時代に応じて変化する板橋支部の風を感じています。

広報部の皆様、2年間本当にありがとうございました。

林 千草(5班)

広報部員として2年間『弘報いたばし』の発行に携わらせていただきました。

コロナ禍で支部の活動自体が縮小してしまい、税理士同士の交流も制限されてしまいました。そのような中、特に新入転入された会員の皆様に少しでも板橋支部に触れていただきたい、そんな気持ちで作った広報誌でした。

通常の仕事もある中、特に繁忙期、部会のために時間を取るのが大変な時もありましたが、完成した広報誌を手にとると嬉しい気持ちが込みあがってくるものがありました。次の部会が待ち遠しかったのも広報部の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

中田 俊行(3班)

